

管理部門のための会計スキル入門講座 (全3回)

主催：有限責任監査法人トーマツ

ごあいさつ

有限責任監査法人トーマツでは、「管理部門のための会計スキル入門講座(全3回)」を以下の日程にて開催する運びとなりました。

本講座は、会計における「読み」「書き」「そろばん」に相当する、「決算書の読み方」・「財務会計入門」・「管理会計入門」を全3回という短期間で学習できるプログラムになっており、これまで会計と関わりの無かった方、あるいは経験の浅い方を対象としている入門の講座です。

ビジネスパーソンとしての更なるステップアップにご利用いただけましたら幸甚でございます。ご多様な折とは存じますが、皆様からのお申込を心よりお待ちしております。

開講期間

2015年 6月10日(水) ~ 7月8日(水) (全3回)

[AM 講座] 9:30 ~ 12:30 [PM 講座] 14:00 ~ 17:00

AM 講座を追加いたしました。

会場

有限責任監査法人トーマツ 有楽町オフィス セミナールーム

東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル 北館 詳細は最終面の地図を参照

定員

各回 35名 定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。

講師

有限責任監査法人トーマツの公認会計士等

受講料

全3回受講(パック割引): 27,000円(税込) (10%OFF)

全3回のパック講座ですが、1テーマごとの受講も可能です。

1テーマごと: お一人様 10,000円(税込)

本講座のねらい

会計の基礎知識の習得

- ・ 会計に関する基礎知識がわかる・使える
- ・ 会計に関連する業務の目的や価値が理解できる
- ・ 「売上」と「費用」、そして「利益」の考え方がわかる
- ・ 管理会計の手法の基礎がわかる
- ・ 「決算書」のどこが大事な情報がわかる

本講座の対象者

- ◇ 伝票処理などの業務を行っているものの、会計知識がない、または、会計知識が浅い経理担当部署の方
- ◇ 新しく経理担当部署に配属された方(新入社員含む)
- ◇ 会計知識を短期間で学びたい企画部門・内部監査部門の方
- ◇ これまで「決算書」を読んだことのない方
- ◇ 改めて会計の基礎知識を確認をしたい方
- ◇ ジョブ・ローテーションを見据えて会計知識を習得したい方

～ 概要 (講座の内容) ～

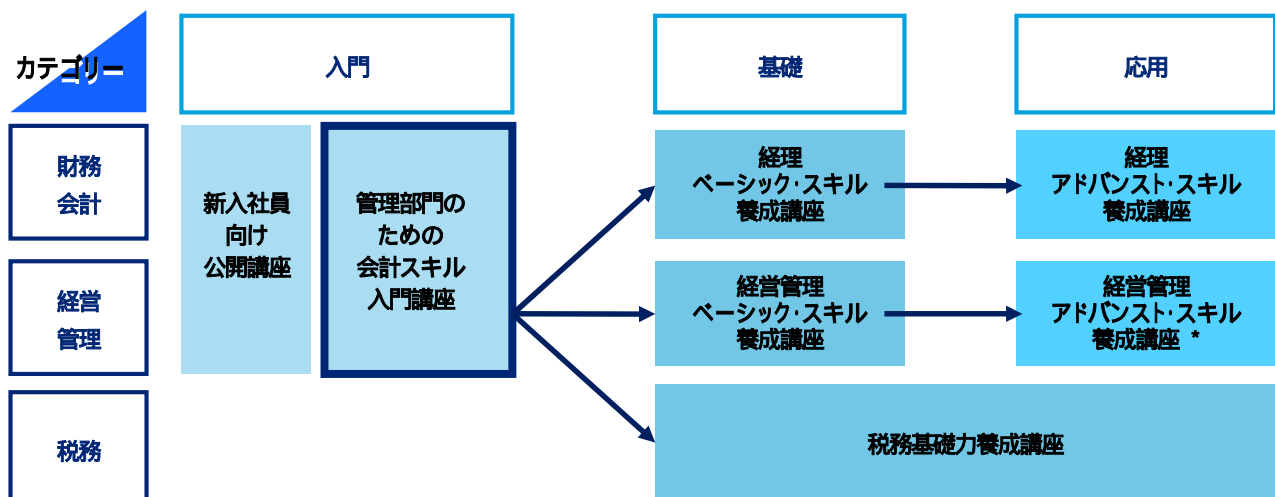
本講座は、管理部門に求められる基本的な会計知識の習得を目的としています。各テーマの重要なポイントを中心に、演習を交えながら、ご説明いたします。

AM 講座を追加いたしました。

カテゴリー	概要 / テーマ	日 時
財務会計	基礎からの決算書の読み方 < 概要 > 決算書には、企業の経営活動の結果が集約されています。その中身を理解することは、基本的かつ重要なビジネススキルです。いざ決算書を読む必要が生じた際に、必要な情報を入手できるよう、決算書の「着眼点」をご紹介します。 < テーマ > ・決算書とは ・貸借対照表の読み方 ・損益計算書の読み方 ・決算分析の基礎 など	6月10日(水) AM 9:30～12:30 PM 14:00～17:00
	財務会計入門 < 概要 > 企業の業績は、売上を中心とする「収益」と「費用」の集合体です。売上と費用を生み出すビジネスパーソンとしては、それぞれがどのような考え方にに基づき計上されるのか理解しておく必要があります。本講座では、売上と費用に関する会計上の基本的な概念を中心とした、財務会計の基礎知識をご紹介します。 < テーマ > ・会計とは ・売上計上の考え方 ・費用計上の考え方 ・売上と費用の対応 など	6月17日(水) AM 9:30～12:30 PM 14:00～17:00
経営管理	管理会計入門 < 概要 > 企業が目指す「売上アップ」と「コスト削減」はいずれも利益アップのための施策であり、企業経営において利益管理は必要不可欠です。昨今では、営業職を中心として個人単位で利益管理を行うケースもありますが、ここでは企業単位での利益管理の基礎となる管理会計の考え方ををご紹介します。 < テーマ > ・管理会計とは ・変動費/固定費 ・損益分岐点 ・管理可能費/不能費 ・組織と管理会計 など	7月8日(水) AM 9:30～12:30 PM 14:00～17:00

◆ 本講座の位置付け (*は開催予定)

トーマツスクールでは、ビジネスパーソンが多様なニーズに対応できるよう、体系的かつ柔軟なカリキュラムを用意しております。本講座は、トーマツスクールのカリキュラムにおいて、入門講座として位置付けられている講座です。



～ 本講座の進め方と特徴 ～

トーマツスクールでは、短期間で受講者の皆様に確実に理解していただくとともに、その理解をより深いものにするために、当法人の経験豊富な講師による講義に加え、以下のような講座運営方法を採用しております。

連続性を重視した講座展開

トーマツスクールは「入門」「基礎」「応用」とステップアップで受講できる講座をご用意しております。

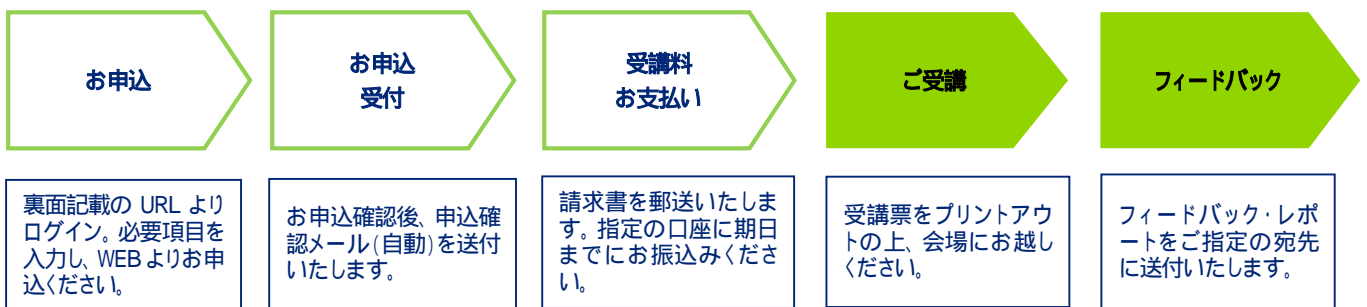
代理の方のご受講も可能

代表の方にお申込みいただき、実際に業務をご担当される方がご自身の担当業務の講座のみを受講いただけます。代理でご受講される場合には当日、受付でお申し出ください。

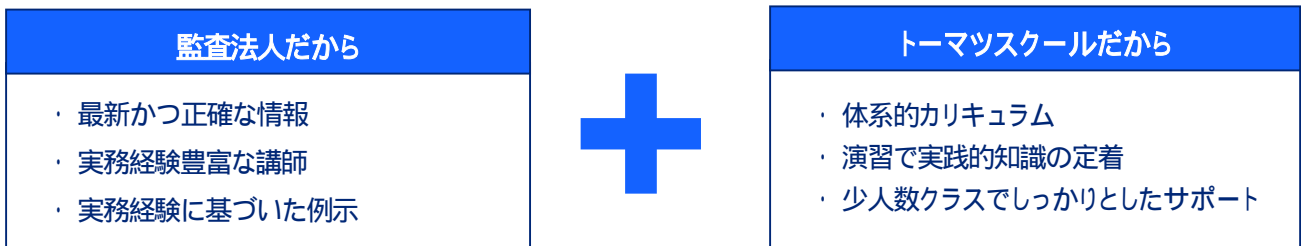
フィードバック・レポートの送付

各テーマの出席状況、アンケートの回答結果に基づく受講者の関心事項など記載した「フィードバック・レポート」を、ご指定の宛先に送付いたします。

◆ 本講座お申込後の流れ



◆ トーマツスクールの特徴



本プログラムは公開講座以外に講師派遣により、貴社内での実施も承っております。社内での実施をご検討の場合には、以下までお問い合わせください。貴社のご希望に沿ったプログラムをご案内させていただきます。

有限責任監査法人トーマツ 東京事務所 トータルサービス事業部 企業研修サービスチーム

TEL: 03-6213-2020 e-mail: Tohmatsu_TSseminar_1@tohmatu.co.jp

～お申込方法～

お申込方法

Web サイトより受付いたします。下記 URL よりお申込ください。

URL: <http://www.deloitte.com/jp/semi2356>

本講座の申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。

ご回答いただく内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。

お申込が完了しましたら、システムより自動配信にて「申込完了」メールをお送りいたします。

開催 1 週間前までに、マイページのご案内メールを送信いたします。マイページ URL よりシステムにログインいただき、「受講票」をプリントアウトしたものを会場にお持ちください。

ご請求について

- ・お申込後に請求書を送付いたしますので銀行振込にてお支払いいただきますよう、お願いいたします。尚、銀行による振込金受領証をもって領収書に替えさせていただきます。
- ・キャンセルの期限は、申込日の 5 営業日前(17:00)までとさせていただきます。期限を過ぎてからのキャンセルの場合全額請求させていただきますので予めご了承ください。

注意点その他

- ・定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。
- ・パック受講の場合、講座ごとに別の方がご参加されることも可能です。ご希望の際は、当日受付にてお知らせください。
- ・講義の録画・録音はご遠慮ください。
- ・同業種の方のお申込はお断りさせていただきます。

◆ 当日ご持参いただくもの

筆記用具、電卓*、受講票 (マイページからプリントアウトしてください)

*計算演習の際に使用いたします。

◆ 会場

有楽町オフィス

東京都千代田区有楽町 1-7-1

有楽町電気ビル 北館 17F

JR 山手線 有楽町駅 日比谷口から徒歩 1 分

有楽町線 有楽町駅

千代田線・日比谷線・三田線 日比谷駅

A3 出口から有楽町電気ビル地下 1F 直結



◆ 連絡先

有限責任監査法人トーマツ 東京事務所 トータルサービス事業部

担当: 福富、狩野

Tel: 03-6213-2020 (福富) / 080-4601-0507 (狩野)

e-mail: Tohmatsu_TSseminar_1@tohmatsu.co.jp

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、税理士法人トーマツおよび DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約40都市に約7,900名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWeb サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド("DTTL")ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を含みます。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または"Deloitte Global")はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。